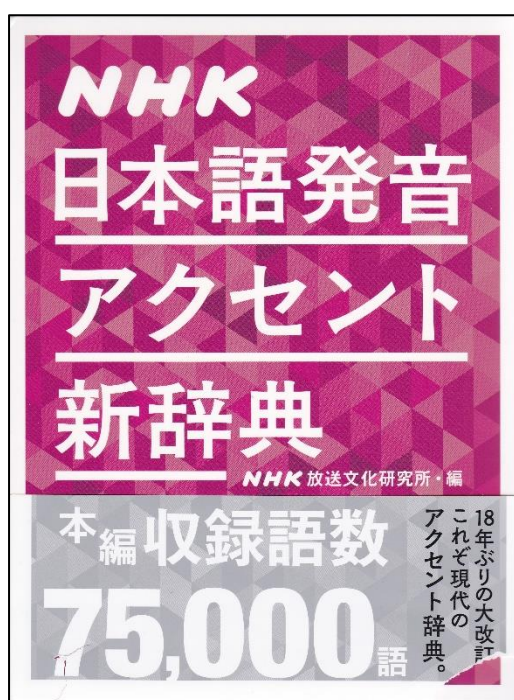


現代日本語のアクセントを考える

——『NHK 発音アクセント新辞典』をめぐって——



いま日本語のアクセントは、いわゆる若者アクセントの増加により「平板化」などの変化に見舞われ、ある意味で揺れています。

そんななか、定評のある標記辞典が昨年、18年ぶりに改訂されました（左はその箱）。

今度の辞典がいかなるスタンスに立って編集されているか、新しいアクセントがどこまで取り入れられているかなど、興味深い問題が語り合われます。

大阪市生まれの近畿方言話者である前田氏と、前橋市生まれの関東方言話者である木村氏はほぼ同年齢。お2人のかけ合いも聞きものです。

対談 **前田 均** (Maeda Hitosi) 天理大学・大阪教育大学非常勤講師

木村一郎 (Kimura Itirô) 日本のローマ字社常務理事

とき **2017年5月20日 (土) 14:00~16:00**

会場 **日本のローマ字社事務所 Hongô 3 tyôme 32-6-402**

denwa 03-3812-0021

*日本のローマ字社の会員以外の方は参加費として500円お支払いいただきます